

りするそうです。そんな当たり前のことが、
上手く機能しない社会になってしまふことに、
驚きました。
私には、四歳の妹がいます。テレビ台に乗
って遊んでいて、ひっくり返って落ちてしま
ったことがあります。その時、頭の上にテレ
ビも落ちてきて、頭から大量に出血しました
父は、迷うことなく救急車を呼びました。救
急士さんの迅速な対応のおかげで、すぐに止
血し、妹の泣き顔が笑顔に変わりました。こ
の時、税務署の方のお話を思い出し、ハッと
しました。救急車を呼ぶのにお金がかかると
したら、大変な状態であっても、自分で運
して病院に運ぶ人がいるかもしれません。そ
の間に、容態が悪化して手遅れになる場合が
あるのです。このように、税金は、私達が安
心して生活できるために、必要なものなので
す。

私は小学校一年生から体操をしています。
鯖江市の体操体育館には、床・あん馬・吊り

輪・跳馬・平行棒・鉄棒・トランポリン等が
あり、練習する環境がとても整っています。
それらの器具は、合計すると二千万円以上も
するそうです。これらは、鯖江市民が出し合
ったお金で、賄われています。一人一人の力
は小さくても、みんなの力を出し合えば、大
きな力となるのです。このように、税金は、
みんなのやりたい事を実現するために必要な
ものだと思います。私は、このことを知った
ので、床やトランポリン等の器具を大切に使
って、一生懸命に練習していきたいです。
中学生の私は、税に支えられて生活してい
ます。これからも、税に興味を持ち、税の良
いところを学んでいきたいです。そして、大
人になったら、納税者になり、しっかり社会
を支えていきたいです。